

# 自分たちの生活をよりよくするために

A

## 実践概要

情報化の進展に関する課題探究の中で、プログラミングによりドローンやロボットの制御を行う体験を通して、情報技術が私たちの生活を便利にしていることに気付くとともに、どのように情報技術を活用していけばよいか考えさせる。

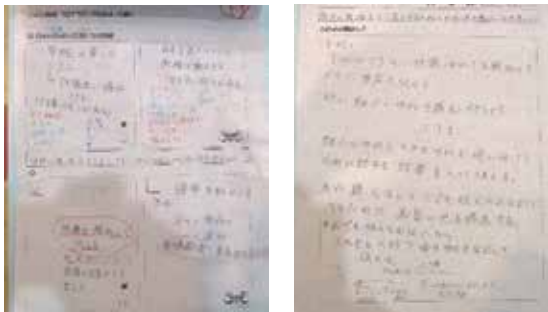
## 使用教材（製品名）・ICT環境（OS名等）

「ドローン（Mambo）」Parrot  
 「児童用タブレットPC（iOS）」  
 「Codey Rocky」makeblock/ケニス  
 「児童用タブレットPC（Windows）」

## 本時の流れ

	主な学習活動	○指導上の留意点 ★評価内容等
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学習のめあてを確認する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで課題と仮説、検証方法を確認する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の流れが分かるように、1時間の流れを掲示し、見通しをもたせる。</li> <li>○前時に設定した課題と仮説、検証方法を確認できるようにする。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活をよりよくするため、自分が設定した課題の解決に向けて、プログラミング教材をどのように動かしたらよいか、個人で考える。</li> <li>●課題に即してプログラミングをして、実際に動かして目的に応じた動きになっているのか、グループで検証する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを基に、タブレットPCに入力するブロックや、入力手順について考えられるように言葉掛けをする。</li> <li>★プログラミング教材を動作させるために必要な動きと順序について考えている。〔ブ〕</li> <li>○経過が分かるよう、コードを変更したプログラムは、実際に動かす前にスクリーンショットで記録させる。</li> <li>○周囲の安全を確認することを徹底する。</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学習の振り返りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★情報技術が私たちの生活を便利にしていることに気付くとともに、どのように情報技術を活用していけばよいか考えようとしている。【主】</li> </ul>

## ここに注目！（本事例のポイント）



学習シートにそれぞれのロボットの特性をまとめたり、プログラミングのねらいをまとめたりしながら、自分の考えを明らかにしていった。



配布したコードの表を基にしながらプログラミングを進めていったことで、どうプログラミングしたらよいかの話合いも活発に行われた。